

【2026年版】

とも
男女に働き 輝きのある暮らし

農山漁村パートナーシップの推進

－ 農山漁村の男女共同参画社会の発展に向けて －



農山漁村パートナーシップ推進宮城県大会 宣言

農山漁村に住む人、関わる人みんなが、自分らしく輝けるよう
このつながりの中で生きていることに感謝し、互いを認め合うことを宣言します。

宮 城 県

「農山漁村女性の日」(※)の趣旨に基づき開催している農山漁村パートナーシップ推進宮城県大会は、今年で31回目となります。

第1回大会開催当初は数人だった女性農業委員も、現在は94名(全体の21.7%)に増加しましたが、目標の30%には達していません。皆様のご尽力で着実に農山漁村における女性の活躍の場は増えておりますが、まだまだ十分とは言えない状況です。

農林水産業や農山漁村のさらなる活性化を図るためには、農林水産業・農山漁村の重要な担い手である女性の皆様が一層活躍できる環境整備を進めることが必要不可欠です。

県では、女性農林漁業者の皆様が、その持てる力を十分に発揮し、評価され、方針決定過程に参画できる社会の実現に向けて、県民の皆様、関係事業者及び各種団体等の皆様と連携しながら、男女共同参画に関する施策に積極的に取り組んでまいります。

宮城県知事 村井 嘉浩

※農林水産省では、農山漁村の各地域における女性の地位・役割の向上、社会生活参加などを目指して、昭和63年に3月10日を「農山漁村婦人の日」として制定。平成11年に「婦人」を「女性」と言い換え、「農山漁村女性の日」として制定しています。毎年、3月を中心に全国各地で関連イベントが実施されています。

「農山漁村女性の日」が3月10日とされたのは、3月上旬は農林漁業の作業が比較的少なく、女性たちが学習や話し合いをするために適切な時期であることに加え、農山漁村女性の3つの能力(知恵・技・経験)をトータル(10)に発揮して欲しいという関係者の願いも込められています。

2026 農山漁村パートナーシップ推進 宮城県大会

日時

令和8年1月20日(火) 午前11時から午後3時まで

(1) 女性生産者とそれを支えるみんなの販売会・交流会 午前11時から午後1時まで

(2) 農山漁村パートナーシップ推進宮城県大会 午後1時30分から午後3時まで

場所

夢メッセみやぎ本館会議棟 大ホール

(〒983-0001 宮城県仙台市宮城野区港3丁目1-7)

主催：宮城県

共催：宮城県生活研究グループ連絡協議会、J Aみやぎ女性組織協議会、

宮城県漁協女性部連絡協議会、みやぎアグリレディス21、みやぎ水土里ネット女性の会

後援：(15団体、順不同)

東北農政局、宮城県市長会、宮城県町村会、宮城県農業協同組合中央会、全国農業協同組合連合会宮城県本部、全国共済農業協同組合連合会宮城県本部、宮城県漁業協同組合、宮城県森林組合連合会、一般社団法人宮城県農業会議、宮城県農業士会、宮城県漁業士会、宮城県林業研究会連絡協議会、宮城県認定農業者組織連絡協議会、みやぎの女性活躍推進連携会議、宮城県土地改良事業団体連合会

プログラム

(1) 女性生産者とそれを支えるみんなの販売会・交流会

●共催組織等の紹介ブース

●女性生産者等販売会

(2) 農山漁村パートナーシップ推進宮城県大会

13:30~13:40 宮城県農業・農村女性活躍表彰 表彰式

13:40~13:45 開会、挨拶

13:45~13:50 来賓祝辞、紹介

13:50~14:00 農山漁村女性の活動事例発表

14:00~15:00 講演

15:00 閉会

1

男女共同参画の指標（農林水産分野）

(1) 男女共同参画基本計画（第5次）（令和2年閣議決定）

成果目標の動向より抜粋

令和7（2025）年4月30日時点

項 目	目標値(2025年)	計画策定時の数値	最新値
農業委員に占める女性の割合			
女性委員が登用されていない組織数	0	273/1,703 (2019年度)	188/1,696 (2023年10月)
農業委員に占める女性の割合	20%(早期)、更に30%を目指す	12.1% (2019年度)	14.0% (2023年10月)
農業協同組合の役員に占める女性の割合			
女性役員が登用されていない組織数	0	107/639 (2018年度)	78/537 (2023年度)
役員に占める女性の割合	10%(早期)、更に15%を目指す	8.0% (2018年度)	10.7% (2023年度)
土地改良区（土地改良区連合を含む。）の理事に占める女性の割合			
女性理事が登用されていない組織数	0	3,737/3,900 (2016年度)	3,695/4,168 (2023年度)
理事に占める女性の割合	10%	0.6% (2016年度)	1.4% (2023年度)
認定農業者数に占める女性の割合	5.5%	4.8% (2019年3月)	5.4% (2024年3月)
家族経営協定の締結数	70,000件	58,799件 (2019年度)	59,587件 (2024年3月)

(2) 宮城県男女共同参画基本計画（第4次）

及び宮城県が農林水産分野で令和4年5月に設定した目標値（＊）

成果目標の動向

項 目	目標値(期限)	計画策定時の数値	最新値
家族経営協定の締結数	770件 (2025年度)	736件 (2020年度)	750件 (2025年12月)
農業委員に占める女性の割合	30% (2025年度)	16.4% (2019年度)	21.7% (2025年7月)
農業協同組合の役員に占める女性の割合（＊）	15% (2025年度)	9.8% (2021年度)	10.3% (2025年7月)

2

データで見る宮城県の女性の活躍

(1) 家族経営協定締結数

都道府県名	令和6年度末 (R7.3.31)	令和5年度末 (R6.3.31)	増減
青森県	1,368 戸	1,347 戸	21
岩手県	2,076 戸	2,050 戸	26
宮城県	750 戸	838 戸	▲88
秋田県	699 戸	686 戸	13
山形県	1,051 戸	1,069 戸	▲18
福島県	1,128 戸	1,105 戸	23
東北計	7,072 戸	7,095 戸	▲23



【農業委員会への女性委員登用促進要請】
(R7年11月・角田市)

(2) JA運営への参画（目標値は第30回JA全国大会決議）

項 目	実績(R7.7.31現在)	目 標
正組合員に占める女性の割合	24.3%	30%以上
総代に占める女性の割合	10.7%	15%以上
役員に占める女性の割合	10.3%	15%以上

(3) 農業委員会への参画（みやぎアグリレディス 21）

項 目	実績(R7.11.30現在)	目 標
女性の農業委員数	94人/434人	2人以上/1農業委員会
女性の農業委員の割合	21.7%	30.0%
女性の農地利用最適化推進委員数	23人/378人	2人以上/1農業委員会

(4) 漁協運営への参画（宮城県漁業協同組合）

項 目	令和6年度実績	令和7年度実績 (R7.11.30現在)	目標値
漁協正組合員に占める女性の人数	38人/2,188人	37人/2,153人	120人
漁協正組合員に占める女性の割合	1.73%	1.71%	5.0%
漁協支所運営委員に占める女性の人数	1人/283人	1人/281人	3人

3

農山漁村女性の経営参画・社会参画に向けて

(1) 家族経営協定を締結しよう

家族経営協定とは、経営方針や役割分担、働きやすい就業環境などについて家族で話し合い、決定して文書化、実践するものです。締結により家族それぞれが責任ある経営者として位置づけられ、認定農業者への共同申請、農業者年金保険料に国の補助が受けられる制度があります。各農業改良普及センターで相談を受け付けています。



(2) 認定農業者の共同申請をしよう

認定農業者が、夫婦や親子等により共同で農業経営を行っている場合には、家族経営協定を締結することで、農業経営改善計画の共同申請をすることができます。共同申請は、認定農業者の更新時だけでなく、変更申請によっていつでも申請することができます。共同申請することで、配偶者や後継者等も認定農業者となり、一人一人が地域の担い手農業者として位置づけられることで更に活躍の幅が広がります！

(3) あなたも農業委員会で活躍しませんか

農業委員会は、女性が活躍できる組織です。各市町村の農業委員会では、将来にわたって地域農業を継承していくため、農地の集積・集約化や遊休農地の解消、新規就農の促進等の「農地と担い手」対策に取り組んでいます。また、市町村の「地域計画の策定」にも参画しています。農業委員会の事業には、女性を含めた、地域農業に関わる多様な人々の視点や意見を取り入れることが不可欠で、農業委員・農地利用最適化推進委員は、地域の農業者と行政の橋渡し役です。

農業委員・農地利用最適化推進委員の任期は3年で、身分は特別職の地方公務員です。市町村ごとに募集の時期は異なり、市町村広報やホームページ等で広く募集されています。宮城県内の農業委員会女性委員組織「みやぎアグリレディス21」では、女性農業者や地域農政に関心のある女性が市町村への農業委員・農地利用最適化推進委員の応募に際して、推薦や応募の支援を行っていますのでご相談ください！

4

農山漁村女性のネットワークを広げよう

自分の活動に関連する分野の知識を広げるために、地域等で開催される研修会や交流会イベントに参加しませんか。

そこで知り合った仲間とネットワークの輪を広げることも、女性の活動しやすい環境づくりに大変重要です。農山漁村パートナーシップ推進宮城県大会共催団体の活動の一部を紹介します。それぞれの連絡先に、気軽にお問合せください。

(1) 宮城県生活研究グループ連絡協議会

農山漁村でよりよい生活や地域の活性化を目指し、活動する女性たちの組織です。各地域で、農産物の消費拡大、伝統料理の継承にむけて自己研鑽を図っています。



令和7年度研修大会（R7.5月）

(2) JA（農協）女性部

JA女性部とは、JAをよりどころとして食や農、くらしに関心のある女性が集い活動する組織です。農家であるなしに関わらず誰でも気軽に参加でき、メンバーは20～90代まで幅広い世代の人が活動を展開しています。おもに食農教育や助けあい活動（高齢者福祉）、料理や手芸などの趣味、健康維持向上のための運動などに取り組んでいます。



令和7年度JA女性部リーダー研修会（R7.7月）

(3) JF（漁協）女性部

宮城県漁協女性部連絡協議会は、漁協の組合員またはその家族である女性を中心に“私たちにできることからはじめよう！新しい女性部活動～浜に活力と明るい未来を～”を合言葉に、強い意志を持ち、今だからできる事を女性部員一人一人が前向きに活動している組織です。



海難防止講習会（海上保安部指導のもとレーダーリフレクター作成）（R7.7月）

(4) みやぎアグリレディス21

宮城県内の女性の農業委員・農地利用最適化推進委員で結成しています。組織の活動はもとより、各市町村の農業委員会においても、自分たちでできることから活動を広げ、地域から「身近で頼られる存在」を目指して活動しています。あなたも農業委員会で、私たちと一緒に活躍しませんか。



女性の社会参画に関する懇談会（R7.10月）

(5) みやぎ水土里ネット女性の会

水土里ネット（土地改良区）の運営や活動に携わる女性の活躍及び参画の場を広げる事により、女性が土地改良事業推進の中核を担える環境作りを進めることを目的に設立された組織で、会員は県内水土里ネット及び水土里ネットみやぎに在席する女性役職員（役員、総代、正職員嘱託職員、臨時職員）で構成されます。



農業基幹水利施設の視察研修（R7.11月）

基調講演

「たみこの海パックが『伝える』想い」 ～地域の未来はきっと女性が握っている～

講師 ^あ部 ^べ ^{たみ}民子 ^こ様

＝講師の略歴＝

阿部氏は、南三陸町戸倉地区で、通信販売を軸にした海産物の小売販売「たみこの海パック」を経営。東日本大震災で被災後、家族の後押しを受け、残された漁船一隻と共にゼロから事業を立ち上げ、地域の水産加工場や漁業者と連携することで販路を拡大した。売上ピーク時には震災前平均の約18倍以上を達成し、地域の復興に大きく貢献した。

自身の経験から「短時間でも女性が生き生きと働ける職場作り！」をモットーに、子育て世代の女性が働きやすい環境整備を推進。また、「伝える役」として、国際認証取得や環境保全に取り組む漁業者の想いを、漁業体験ツアーや海藻ふりかけワークショップを通じて広く発信した功績が高く評価され、第1回とうほくSDGsアワード2022では大賞受賞、第21回全国青年・女性漁業者交流大会では全国2位となる水産庁長官賞を受賞した。



農山漁村女性の活動発表



みやぎアグリレディス21副会長

^{すが} ^{わら}
菅原 ひろみ 様
(大崎市農業委員会委員)

みやぎアグリレディス21では、農業委員会女性委員活動支援事業に取り組んでいます。会員である女性の農業委員・農地利用最適化推進委員が中心となって実施している各市町村の農業委員会事業を支援して

います。女性委員が、産業まつり等への出展や女性農業者との懇談会・相談会、視察研修会、食育活動など、各地域で特色のある活動に積極的に取り組んでいます。

その一つ、大崎市農業委員会では、市内の女性農業者や大崎管内の農業高校の女子生徒等を「一日女性農業委員」に委嘱し、農業委員会の事業計画や市農政について協議する「一日女性農業委員会」を、年2回開催しています。一日女性農業委員からの意見は、農業委員、農地利用最適化推進委員、さらには農業者との懇談会等の意見とあわせて「農地等利用最適化推進施策の改善に関する意見書」にまとめられ、大崎市長に提出されています。一日女性農業委員会は、女性農業者や若者の意見を市農政に直接届ける機会となっています。また、女性の社会参画を進め、農業委員・農地利用最適化推進委員に就任するきっかけにもなっています。男女共同参画優良活動として農林水産大臣賞を受賞しており、女性活躍、登用促進の全国的なモデルとして広く紹介されています。

令和7年度宮城県農業・農村女性活躍表彰【受賞者の活動概要】

◆宮城県農業・農村女性活躍表彰とは

平成2年度から始まった農村女性の活動を表彰する宮城県独自の事業「農業・農村活性化女性グループ等表彰」が令和2年度に名前を変え、「宮城県農業・農村女性活躍表彰」として継続しています。農業・農村において社会参画や起業等で活躍する女性の個人やグループ等を表彰しています。

最優秀賞

女性優良ビジネス部門

や まき しずか
八 巻 静 様 (岩沼市)

八巻静氏は、結婚後、義父の指導でパイプハウス10aのトマト（土耕）栽培から農業に参入。先進技術への知見を深め、平成11年度に補助事業を活用し、生産性の高い鉄骨ハウス24aでの水耕栽培に転換しました。平成13年の法人設立「有限会社やさい工房八巻」では、専務取締役としてトマト生産と経理を統括し、経営の中核を担い、後に代表取締役に就任しました。

平成23年、東日本大震災により壊滅的な被害を受けましたが、迅速な復興事業活用により、わずか半年後に「復興トマト」として出荷を再開し、現在では鉄骨ハウス65aの経営規模を実現しました。

常に先見性のある経営判断を行い、大手スーパーとの直接契約締結による安定収益基盤の確立、独自パッケージによるブランド化を推進。さらに、長男の就農を機に若手や地域の女性パートを積極的に雇用し、高い定着率を実現するなど、多様な人材が活躍できる職場環境を整備しています。

その力強い復興の軌跡は地域農業者の希望となり、雇用創出を通じて地域経済にも貢献しています。さらに、宮城県青年農業士、宮城県指導農業士、亘理地域普及活動検討委員といった要職を長年にわたり歴任し、その豊富な経験と知識を惜しみなく地域農業の振興に還元。地元の中学生や農業高校生、農業大学校生の研修を積極的に受け入れ、次世代の担い手育成に情熱を注いでいます。さらに、その活動は農業分野に留まらず、岩沼市包括支援センター運営委員として地域の福祉増進にも貢献しています。

八巻氏のライフワークバランスを実践した経営姿勢は、農村における男女共同参画の先進モデルとしても評価されており、今後のさらなる発展が期待されます。



お問い合わせ先

農業で頑張る女性を応援

農業改良普及センター 農業技術・農業経営全般の御相談、生活研究グループに関するお問い合わせはこちらへ

宮城県大河原農業改良普及センター	地域農業第二班	TEL 0224-53-3519
宮城県亘理農業改良普及センター	地域農業班	TEL 0223-34-1141
宮城県仙台農業改良普及センター	地域農業班	TEL 022-275-8320
宮城県大崎農業改良普及センター	地域農業班	TEL 0229-91-0727
宮城県美里農業改良普及センター	地域農業班	TEL 0229-32-3115
宮城県栗原農業改良普及センター	地域農業班	TEL 0228-22-9437
宮城県登米農業改良普及センター	地域農業班	TEL 0220-22-8603
宮城県石巻農業改良普及センター	地域農業班	TEL 0225-95-7612
宮城県気仙沼農業改良普及センター	地域農業班	TEL 0226-25-8068

農業協同組合 JA女性部に関するお問い合わせは最寄りの農協へ

宮城県農業協同組合中央会	組織対策部	TEL 022-369-7301
仙台農業協同組合	営農対策部営農企画課	TEL 022-357-0196
みやぎ仙南農業協同組合	総務部くらし相談課	TEL 0224-55-1265
古川農業協同組合	総務部組織広報課	TEL 0229-87-8051
加美よつば農業協同組合	管理部総務課	TEL 0229-66-1222
新みやぎ農業協同組合	総務部組織広報課	TEL 0228-25-9031
みやぎ登米農業協同組合	総務部総務課	TEL 0220-23-8011
いしのまき農業協同組合	総務部総務課	TEL 0225-22-1111

農業会議・農業委員会 農業委員・推進委員の応募と農業者年金のご相談はこちらへ

宮城県農業会議・市町村農業委員会 農業委員会は各市町村（女川町を除く）の市役所・役場にありま
一般社団法人宮城県農業会議 総務部 TEL 022-275-9164

土地改良区 みやぎ水土里ネット女性の会に関するお問い合わせはこちらへ

みやぎ水土里ネット女性の会事務局
宮城県土地改良事業団体連合会 総務部 TEL 022-263-5812

漁業で頑張る女性を応援

漁業協同組合 JF女性部に関するお問い合わせは最寄りの組合へ

◎宮城県漁協女性部連絡協議会	TEL 0225-21-5740
●北部地区漁協女性部連絡協議会	TEL 0226-26-4720
○唐桑支所女性部	TEL 0226-32-3180
○気仙沼地区支所大島女性部	TEL 0226-28-2002
○大谷本吉支所女性部	TEL 0226-44-2221
○歌津支所女性部	TEL 0226-36-2002
○志津川支所女性部	TEL 0226-46-2800
○志津川支所戸倉女性部	TEL 0226-46-9211
●中部地区漁協女性部連絡協議会	TEL 0225-24-1145
○雄勝町東部支所女性部	TEL 0225-61-3025
○網地島支所女性部	TEL 0225-49-2211
○表浜支所女性部	TEL 0225-46-2136
○石巻市東部支所女性部	TEL 0225-90-2131
○石巻湾支所女性部	TEL 0225-24-2111
●南部地区漁協女性部連絡協議会	TEL 022-361-9210
○七ヶ浜支所女性部	TEL 022-349-6222
○亘理支所女性部	TEL 0223-35-2111



林業で頑張る女性を応援

林業振興課 林業全般に関するお問い合わせはこちらへ

林業振興課 企画推進班 TEL 022-211-2911

本パンフレットに関するお問い合わせ

宮城県農政部農業振興課

〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町三丁目8番1号

(令和8年1月発行)

TEL 022-211-2836 FAX 022-211-2839

ホームページ <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nosin/>